

台東区



イベントごみ減量マニュアル

～ 「環境にやさしいイベント」にするために
できることから はじめませんか ～

目 次

1. はじめに
2. マニュアルの使い方
3. ごみを減らすために
4. イベントごみの処理について

1. はじめに

台東区内では、年間を通して年中行事など様々なイベントが開催されています。多くの人が集まることでまちが活性化し、多くの物が消費され、経済的にもプラスに働きますが、一方で多くのごみが発生し、環境に負担がかかってしまうというマイナス面があります。

このマニュアルでご紹介しているごみを減量するための取組を加えて「環境にやさしいイベント」にしてみませんか。

ごみを減らすと、どんなメリットがあるの？



ごみを減らせば、
ごみ処理にかかる費用を減らす
ことができます！

ごみを減らす取組をすることで
「環境にやさしいイベント」
になります！

2. マニュアルの使い方

このマニュアルは、イベントにおける環境にやさしい取組として、ごみを減量するための取組を中心に取り上げています。

マニュアルに記載された取組はほんの一例であり、主催者の皆さんの創意工夫によって「環境にやさしいイベント」を目指してください。

できることから無理なく取り組むことが大事！

イベント自体の開催目的や楽しさを損なうことなく、
できることから柔軟に取り組んでいきましょう。



3. ごみを減らすために

ごみを減らすためのキーワードは「3R+S」

「3R+S」とは …

ごみを減らすために、最も大切なことは
次に大切なことは
さらに使えないものを分別して

- ①「ごみを発生させない (Reduce)」
- ②「繰り返し使う (Reuse)」
- ③「再生して使う (Recycle)」

そして、ごみの正しい分別や再生資源でできた製品の積極的な活用を進め、

- ④「3つの取組みを継続して管理していく (Sustainable Waste Management)」

*** イベントごみを「3R+S」に沿って減らす努力をしましょう ***

ステップ① イベント運営者・スタッフがごみを出さない工夫をしましょう

- ◇ 飲食物の提供をする場合は、あらかじめ下ごしらえをしておき、会場であるべくごみが発生しないようにしましょう。
- ◇ チラシや資料は、できる限り両面印刷にして紙ごみを少なくする工夫をしましょう。
- ◇ スタッフ等の食事は、使い捨て容器ではない弁当箱を使っている仕出し弁当にしてみましょう。



ステップ② 参加者に協力を呼びかけましょう

- ◇ ごみの持ち帰りを事前に案内しましょう。イベント当日も、ごみの持ち帰りを繰り返し呼びかけましょう。
- ◇ 物産展など、あらかじめ袋が必要なことがわかっている場合は、事前にマイバックの持参を呼びかけ、レジ袋などの削減を図りましょう。



ステップ③ リユース食器を活用しましょう

- ◇ 使い捨て容器ではなく、洗って繰り返し使えるリユース食器を使ってみましょう。
- ◇ 台東区では、リユース食器の無料貸し出しを行っています。導入をお考えの方は「環境ふれあい館ひまわり リサイクル活動室」へご相談ください。

環境ふれあい館ひまわり リサイクル活動室
電話:03-3866-8094

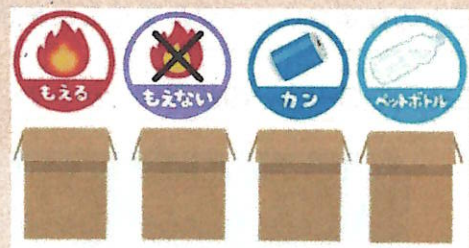


詳しくは
コチラ



ステップ④ 「分別ステーション」を設置しましょう

- ◇ スタッフが常駐する「分別ステーション」を設置して、参加者に分別の呼びかけや分別方法を説明しましょう。
- ◇ 発生するごみの種類やリサイクルすることを想定し、事前に収集運搬業者と相談のうえ、分別区分を決めましょう。
- ◇ ごみの分別回収コーナーの設置ポイント
 - ・ 飲食をする場所の近くや見えやすい場所に設置
 - ・ 分かりやすくするために、看板やのぼりを設置
- ◇ イベント用のごみ箱は段ボール等で作成してみましょう。専用のごみ箱を販売している業者もあります。



4. イベントごみの処理について

イベントで排出されるごみは「事業系ごみ」となり、自らの責任で処理する必要があるため、区のごみ収集に出すことはできません。「事業系一般廃棄物（例：残飯、割箸、串など）」、「産業廃棄物（例：プラスチック類（トレイ・カップ）など）」は適正に処理をお願いします。

また、紙類・びん・缶・ペットボトルは、できる限り資源にまわしましょう。

- ◇ 事業系一般廃棄物は、自ら処理施設に持ち込むか、許可業者に委託するなどして処理してください。※自ら処理施設に持ち込む場合は、事前に台東清掃事務所へご相談ください。
- ◇ 許可業者に委託する場合
事業系一般廃棄物は台東区より許可を受けている一般廃棄物処理業者に、産業廃棄物は東京都より許可を受けている産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。両方の許可を受けている業者には、一括で契約することもできます。また、資源回収も扱うことができる業者をおすすめします。
- ◇ ごみの処理を依頼する業者は、イベント開催前に必ず決めておいてください。
- ◇ 処理を頼む業者によって分別方法が変わってきます。指定された分別方法に応じてごみ箱の準備を行ってください。

事業系ごみ処理の問合せ先

- | | |
|----------------------------|-----------------|
| ●東京廃棄物事業協同組合 | 電話：03-3232-6249 |
| ●（一社）東京都産業資源循環協会（産業廃棄物に限る） | 電話：03-5283-5455 |

「環境にやさしいイベント」を目指して…ごみ減量チェックシート

「リデュース (Reduce)」

あらかじめ下ごしらえをするなど、会場でなるべくごみが発生しないようにした	Yes	・	No
ごみの持ち帰りを事前に案内した。イベント中も呼びかけた	Yes	・	No
マイバックの持参を呼びかけ、レジ袋の排出抑制を図った	Yes	・	No
チラシや資料は両面印刷し、紙ごみを少なくするよう工夫した	Yes	・	No

「リユース (Reuse)」

リユース食器を使った	Yes	・	No
------------	-----	---	----

「リサイクル (Recycle)」

スタッフが常駐する「分別ステーション」を設置して、参加者に分別の呼びかけや分別方法を説明した	Yes	・	No
ごみの種類やリサイクルすることを想定して、分別区分を決めた	Yes	・	No
ごみ回収コーナーの設置は、見やすく・わかりやすくてできた	Yes	・	No

問合せ先：台東区 環境清掃部 清掃リサイクル課
電話 03-5246-1018

令和5年7月作成